

※お詫びと訂正：先月のニュースにおきまして、デフレ下においては実質金利がマイナスであるという記述をしてしまいましたが、実際には逆でプラスになります。誠に申し訳ございませんでした。

(店舗開設のご案内)

この度、弊社は勝田台の駅前に新店舗を開設することとなりました(八千代市勝田台1丁目16京成サンコーポ勝田台 E棟111号室)。新店舗名は『リ・エルダ』でございます。多様化する高齢者の住まいのニーズにこたえる店舗となります。以前にも書きましたが、勝田台地区の高齢化率は30%を超えており、特に一戸建てに住んでいる方にとっては、その維持管理が今後ますます困難になっていくのではと考えております。維持管理の手間が戸建てよりもかからないマンションも選択肢の一つであると考えておりますが、現在は、介護付き有料老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等が充実してきておりますので、それらを選択する人も増えてきております。



しかしながら、その違いについてはあまり広くは認知されていないのではないのでしょうか。

老人ホームというと多少の抵抗感をお持ちの方もいると思いますが、介護を必要とされていない方も入居しております。一時金を支払い、その施設の利用権を取得します。利用権を取得したからと言っても、月々の家賃、共益費や食事代は別途かかります。

サービス付き高齢者向け住宅は、逆に施設ではないのに施設と思われる傾向が強いように思います。一時金はなく、通常の建物の賃貸借契約と同様に敷金(多くは賃料の2ヶ月分)を預入る形態となっております。賃貸借契約ですので借家権により借主の権利は守られます。解約する場合は通常1か月前通告であり、気に入らなければすぐに退去することも可能です。また室内には、トイレ、お風呂やキッチンが付いている部屋もあり、まさしく普通の賃貸住宅と一緒にあります。

今回弊社では、八千代市村上に建築中のサービス付き高齢者向け住宅『アゼリアガーデン』の斡旋を行うこととなりました。HPにも既にアップさせていただいております。当社の立場は貸主でも事業者でもなく、通常の賃貸住宅同様の仲介です。せっかく弊社が行うわけですから、不動産業のプロとして様々なニーズを発掘できればと思っております。マンションへの買い替えの場合も老人ホーム、サービス付き住宅の場合もそれなりのお金がかかりますので、自宅の賃貸管理や売却が必要になったり、中には相続の問題を抱えていたりする場合もあると思います。今までは、別々のところへ相談していたものを一括してソリューション出来るような形を目指しております。

初めての新規出店であり、右も左も分からない状況でドタバタ進めておりますが、遅くとも5月中旬にはオープンしたいと思っておりますので、今後ともご指導をいただくとともに、是非ともお立ち寄り頂ければと思っております。

塩田了丈